

JIM-NET 便り

2025 11 月号

発行：2025年11月8日



特定非営利活動法人 JIM-NET (ジムネット)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4丁目4番11号 内藤ビル2C
電話 03-6228-0746 メール info-jim@jim-net.net



JIM-NET
الشبكة الطبية اليابانية العراقية

中東に平和を ～チョコ募金が始まります。 今年も応援してください～

鎌田 實 (JIM-NET名誉顧問・医師・作家)

テレビ朝日系列の『徹子の部屋』に、今年の春4回目の出演をしました。“ガラスの天井を破る女たち”という連載を始める時も徹子さんをお願いすると、ふたつ返事でお忙しい中、僕のインタビューに駆けつけてくれました。同じころ新装版『トットちゃんとカマタ先生のずっとやくそく』（実業之日本社）が中国と日本で出版されました。人の役に立つことが『生きる』こと。中学生から大人まで人間にとって何が大事なのかが分かる1冊。徹子の部屋放送50年を記念して発売されました。



湾岸戦争の後、トットちゃんは一人でバグダードや激戦の地バスラにも行ったという。湾岸戦争で傷つけられ、イラク戦争で大きなダメージを受け、その上、テロリスト集団のイスラム国ISに一時制圧され、イラクはとんでもない苦難を背負ってきました。戦争などで被害を受けるのは、女性と子どもたち。その子どもたちを何とか助けてあげたいと本の中で二人で対談しました。

今もイラクでは二つの大きな戦争の後遺症が大きく残っており、子どもたちに十分な治療が

できていません。隣国シリアでは、アサド大統領による独裁政権が40年も続き、弾圧を受けた人たちはイラクに逃れ、イラクにいくつもの難民キャンプが作られました。

パレスチナ人たちが住んでいるところにイスラエルが建国され、土地も家も奪われました。ヨルダンやシリア、レバノン、イラクにパレスチナ難民が590万人も脱出しました。

バグダードのJIM-NETの現地スタッフは、パレスチナ

人の両親を持ち、イラクで生まれたアラブ人です。イスラエルの非人間的なガザへの攻撃が今も続いています。6万6千人のパレスチナ人が殺されました。イラクもシリアもパレスチナも中東の火薬庫ということができると思います。この地域に子どもが

安心して勉強ができ、病気になった子どもが安心して病気と闘える平和な地域に少しずつでもしていかなければなりません。イラクの難民キャンプの子どもを救い、白血病や小児がんになった子どもたちを何とか助けたいと思います。東日本大震災で原発事故の被害にあった子どもたちも。子どもたちが安心して住める世界を作るために、今年もチョコ募金が始まります。ぜひ応援してください。

『トットちゃんとカマタ先生のずっとやくそく』、

本が好きな人はぜひ読んでみてください。イラクの子どもたち。みんなが食卓を囲む幸せ。

子どもを裏切ってはいけない。子どもには時間を掛けたい。トットちゃんと二人で未来、憧れ、家族、

命、ごはん、約束…のテーマで語り合いました。本当はスパイになりたかったトットちゃんの話など面白い話がいっぱい出てきます。



チョコ募金

お申込みは11月25日(火)から
受付スタート

お申込み先

電話：03-6908-8473
(平日10時30分～16時)

お申込み・詳細は
チョコ募金 →



※ 配送手数料は、別途ご負担をお願いしております。
お申込みの詳細は、同封のチョコ募金チラシをご覧ください。



チョコ缶の絵を描いてくれた子どもたち

【花】マアスーマ (7歳)

診断名：白血病

イラク・バスラ出身

猫や子犬が大好きなマアスーマは、辛い治療にも耐え、今は医師の許可が出るまで自宅で学習をする日々です。早く学校に戻って、先生や友達に会うことをとても楽しみにしています。絵を描いたり、粘土細工を作ったり、おうちでは得意のサラダを作って家族にふるまっています。

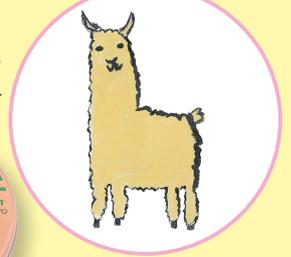


【アルパカ】ムハンマド (14歳)

診断名：白血病

イラク・アルビル出身

9歳で白血病を発症後、インドで骨髄移植を受けて元気になりました。治療中に友達ががんで亡くなる辛い経験をしましたが、今は勉強を頑張って進学を目指しています。歌うことと絵を描くことが得意で、今年のドリップコーヒーのパッケージ (小鳥) にもなりました。



【猫】ラミヤ (12歳)

診断名：脳腫瘍

イラク・アルビル出身

がんばり屋さんで治療中も決して弱音を吐くことなく、毎朝笑顔で挨拶をしてくれました。元気になるんだという思いで、治療を受けていましたが、2025年6月に天国へ旅立ちました。「ラミヤの作品を通して、多くの子どもたちが支援や治療を受けられることを、きっとラミヤは天国で喜んでくれるはずです」とお母さんが話してくれました。



【レモン】アビスタ (7歳)

診断名：サルコーマ (肉腫)

シリア・アフリン出身

シリアから逃れてきたアビスタはとても社会的で明るく、パパとママを笑顔にすることが大好きです。治療中は副作用で疲労感や嘔吐がひどく大変でしたが、今は学校で勉強したり、友達とかくれんぼをしたりしてたくさん楽しんでます。将来は得意の算数を活かして、数学の先生になりたいと思っています。



昨年度(24年度) 活動紹介

皆様のチョコ募金へのご支援のおかげ
で、がんの子どもたちに支援を届ける
ことができます！



イラク戦争から22年が経ち、イラク国内の情勢は安定し、街にも活気が戻りつつありますが、汚職や権力者間の癒着などの政治的課題が山積しています

また、国内避難民に対しUSAID(米国国際開発庁)は支援を打ち切り、イラク政府も北部の国内避難民キャンプの閉鎖を進め、避難民に大きな影響を与えています。物価高騰に加え、さらに政治的変動など複合的な

問題に直面しており、避難民の子どもたちは治療の継続が困難になってしまいうケースもあります。

JIM-NETでは、病院への医薬品支援や子どもたちと家族の心のケアに加え、生活に困窮している患者家族への支援も重点的に行い、患者と家族たちの笑顔を守っていけるよう、必要とされる支援を届けています。

イラク小児がん支援

【医薬品支援】

4か所の病院へ医薬品を支援しています。政府から病院に対する医薬品の供給が徐々に改善されつつありますが、必要な薬が届かないことも多く、時間がかかってしまうこともあるため、各病院と連携して迅速に届けています。

【貧困患者支援】

病院に薬がない場合には、高価な薬を外部の薬局で購入しなければならず、家計を圧迫しています。子どもたちが安心して治療を継続できるように、薬の購入費や病院までの交通費の経済支援を行っています。

【心のケア】

診療室前の待合所に子どもたちの不安を和らげるためのスペースを作っています。ボードゲームやお絵かき、



サマークラス

算数だけでなく、治療が不安な子どもたちや家族の相談にも対応しています。

親同士で悩みを話し合い、情報を交換するためのピアサポートグループも実施しています。

お絵かきワークショップ、遠足、現地の医学生が企画した交流イベント、治療で学校に行けない子どもたちのためのサマークラスなども開催しました。

患者家族の宿泊施設の運営、復学した子どもたちのフォローアップ、現地の学校でのがんに関する啓発活動も継続して行っています。

難民支援

イラク国内にあるシリア難民キャンプで、手工芸ワークショップを実施し、刺繍作品などを3月に東京で

開催する企画展で販売しています。

また、別の難民キャンプでは女性を対象に、葉酸、真菌感染症の治療薬、経口避妊薬、ビタミンなどの医薬品を支援しました。

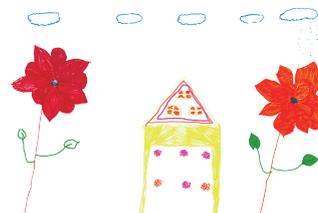
シリア国内でも、避難民やイラクから逃れたヤジディ教徒が居住する3か所のキャンプへの支援を継続しています。



難民キャンプの手工芸ワークショップ

福島支援

公募によって選抜し、福島の子どものための保養活動、原子力災害関連の資料室の開設、ドイツのエネルギー政策を学ぶ高校生のツアーに支援を実施しました。



医薬品支援(アルビル)



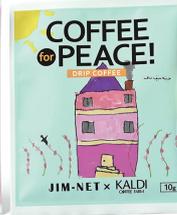
Coffee for Peace! 大好評受付中です♥

お申込み先

電話：03-6908-8473
(平日 10 時 30 分～ 16 時)

チョコ募金と一緒に申込みいただけます。
※配送手数料は、別途ご負担をお願いしております。

お申込み・詳細は
Coffee for
Peace! ↓



黒柳徹子・鎌田實著／実業之日本社 1,980円)

『トットちゃんとカマタ先生のずっとやくそく』

「徹子の部屋」放送 50 年を記念して、新たな装丁で復刊されました。子どもたちのために活躍するお二人の対談から、自分もまわりの人に少しでもあたたかなことをして、幸せの連鎖を生み出していききたい、と優しい心になれる本です。

ユニセフの親善大使として 1984 年から活動されている黒柳さんは、湾岸戦争後のイラクを訪れたことがあるそうです。私たち JIM-NET が活動する前のイラクをご存知の黒柳さんに、いつかお話を伺ってみたいものです。



夏募金

お陰さまで合計234万7514円のご寄付を賜りました！
皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げます。

ガザやウクライナの状況は悪化を辿っており、日本でも物価高騰や災害など、心が痛むニュースが続く中、イラクの子どもたちにお気持ちを寄せてくださり、心より感謝申し上げます。

闘病中の子どもたちとその家族の笑顔を守ることができるよう、活動をしっかりと継続してまいりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。



★JUSTPEACE! 絵画と写真展★

2026年3月19日(木)～24日(火)

イラク戦争開戦の3月20日に合わせて開催している展示は、神保町にある文房堂ギャラリーとのご縁をいただき、4回目を迎えます。イラクのことや子どもたちのことを知っていただける展示内容を来春に企画しております。トークイベント等も予定しておりますので、ぜひ JIM-NET の SNS をチェックしてください！

皆様にお会いできますことを楽しみにしております♥



特定非営利活動法人 JIM-NET (ジムネット)

郵便振替口座 00540-2-94945 加入者名 日本イラク医療ネット
Facebook、Twitter、Instagramもぜひご覧ください。『JIM-NETで検索』

募金・サポーター会費はこちらへ→

